

事業名 **深夜等訪問介護利用者負担額助成事業**

政策	安心を感じる保健 医療 福祉の充実	施策	高齢者福祉の充実	基本事業	在宅福祉サービスの充実		
部名	健康福祉部	事業開始年度	平成15年度	区分 1	継続	実施計画事業認定	対象
課名	介護保険課	事業終了年度	- 年度	区分 2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	深夜等(夜間・深夜・早朝)に巡回型訪問介護を利用する第1号被保険者(65歳以上)及び第2号被保険者(40~64歳)
意図	施設介護から在宅介護への推進を図ることにより、要介護者が住み慣れた自宅で生活できる基盤をつくる。
手段	介護保険料区分第1段階から第3段階の者に対し、夜間、早朝、深夜に訪問介護を利用した場合、加算分を補助し、日中と同じ自己負担で利用できるようにする。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度予算	23年度予算	目標
対象指標1	深夜等に訪問介護を利用する、住民税世帯非課税者(生活保護受給者を除く)	人	13	13	13	19	
対象指標2							
活動指標1	助成金支給者数	人	6	5	10	10	
活動指標2	利用者負担軽減額	千円	240	101	277	251	
成果指標1	利用者負担額軽減利用延べ件数	件	59	54	140	120	
成果指標2							
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	240	101	277	251	0
正職員人件費(B)		千円	251	249	250	244	0
総事業費(A)+ (B)		千円	491	350	527	495	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)

23年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ23年度実施する事業
 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
 休廃止 : 21年度もしくは22年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
 新規 : 23年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低置下			